maxell

ワイヤレス オーディオ ヘッドセット

HP-B10.IE-WH（ホワイト）
HP-B10.IE-BK（ブラック）

保証書付 Ver. 1.0

取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。
また、この取扱説明書（保証書を含みます）は大切に保管してください。
別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

梱包品の確認

本体

ACアダプタ

USBアダプタ

取扱説明書
保証書付き1枚
（本書）

イヤホンスポンジ

1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして制作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。
  また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保障内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保障がすべてであり、この保障の外は、明示の保障・黙示の保障を含め、一切保障しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

内蔵充電式バッテリーについて

- 充電式バッテリーは充電を繰り返すごとに動作時間が徐々に短くなります。本製品に内蔵されているリチウムポリマーバッテリーは、目安として約300回のフル充電で１回当たりの動作時間が購入時の60%程度になります。（ご使用環境により前後します。）
- 新しいバッテリーへのお取り替えをご希望の際は、かならず当社お客様ご相談センターにご依頼ください。（製品本体ごとの有償交換となりますのでご了承ください。）

  ※お客様個人でのバッテリー交換は危険ですので、絶対にしないでください。

本製品の輸出について

- 本製品は、外国為替及び外国貿易法（外為法）に定めるリスト規制に該当しますが、暗号特例告示により輸出許可は不要です。ただしキャッチオール規制の要件に該当する場合は輸出許可が必要となります。

2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

⚠危 険	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
⚠警 告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠注 意	「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例	△	△記号は製品の取扱において、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	禁止	⃠記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
	強制	●記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

⚠危険

この商品は、航空法施行規則により航空機内での使用が禁止される「常時作動させてはならない電子機器」に該当いたします。航空法第73条の4第5項の規定（安全阻害行為等の禁止等）に従い、航空機内では機器が動作しないように電源をお切りください。

強制

⚠警 告

修理や改造、または分解しないでください。
火災、感電、またはけがをする恐れがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。
また、本製品は電波法に基づく認証を受けている機器ですので、法律で罰せられることがあります。

禁止

ペースメーカーの近くでは使わないでください。
電波の干渉により、ペースメーカーの動作に影響をあたえるおそれがあります。

禁止

尖っている物（釘、ナイフやハサミなど）で傷つけないでください。

禁止

自転車やバイク、自動車などの運転中には、ヘッドセットは絶対に使わないでください。
交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

子供やペットに、噛んだり吸ったりさせないでください。

本品をぬらしたり、水につけたりしないでください。またぬれた手で触らないでください。

同梱のACアダプタまたはUSBアダプタ以外は使用しないでください。
破損と劣化の原因となります。

⚠ 注意

直接光直射日光の当たる場所や高温・高湿になる場所（浴室やサウナなど）での使用は避けてください。

ヒータや電子レンジのような熱機器の中や近くに置かないでください。
変形や破裂、火災の原因になります。

電子レンジや無線LANなどの近くで使用しないでください。
同じ周波数帯域を使用している製品間の電波障害により、故障やノイズが発生することがあります。

保管の際には電源を切り、50度以上の高温になる場所、直接光線が当る場所や暑い車内などを避けて保管してください。

落としたり衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となることがあります。

本体に無理な力を加えたり、曲げたりしないでください。
故障や破損の原因となることがあります。

大音量で長時間使用しないでください。
聴力に障害が出る恐れがあります。

3 Bluetoothについて

Bluetooth（ブルートゥース）とは

短い距離にあるモバイルデバイス、パーソナルコンピュータや家庭用電気製品などをワイヤレスで双方向通信する標準規格です。

Bluetooth製品の注意点

・同じ周波数帯域を使用している電子レンジ、無線LANなどの機器から少なくとも5メートル以上離れてご使用ください。電波障害によりエラーやノイズが発生することがあります。

・使用する機器の間に壁やパーティション、あるいはその他の電波をさえぎる設備がある場合、通信距離が短くなったりエラーやノイズが発生したりすることがあります。

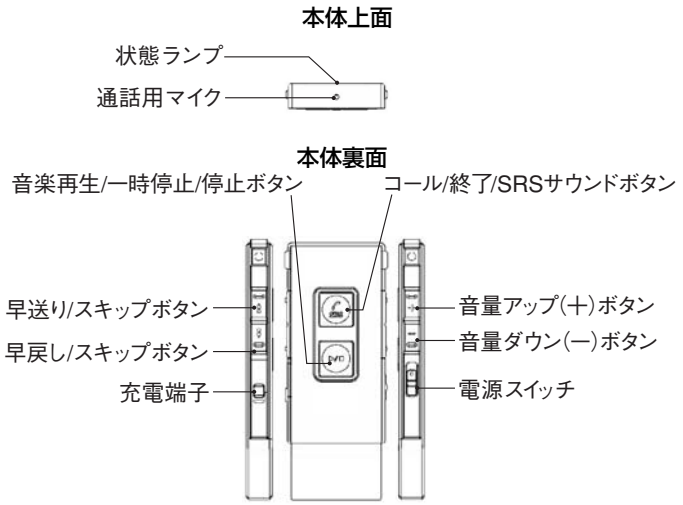
ご注意
本製品は、すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。
対応機種については、かならず当社ウェブサイトにてご確認ください。
http://dvd.maxell.co.jp/keitai/bluetooth/

Bluetooth®ワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、当社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

4 特長

- 本製品はBluetooth技術を応用して開発された無線ステレオヘッドホンです。
- ワイヤレスでステレオサウンドを受信できます。
  （接続相手の機器がA2DPプロファイルに対応している場合）
- ワイヤレス・リモートコントロール対応機能を備えています。
  （接続相手の機器がAVRCPプロファイルに対応している場合）
- SRSサウンド技術を搭載しています。

5 各部の名称



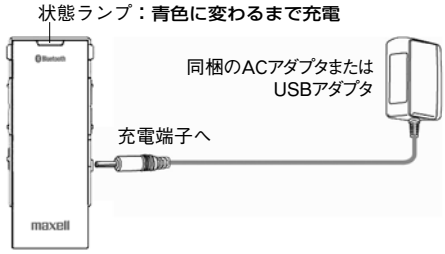
6 ご使用になる前に

準備

- この取扱説明書をよくお読みください。

充電

- 本製品には充電式バッテリーが内蔵されています。同梱のACアダプタまたはUSBアダプタで充電してください。
- お買い上げ後、最初に使用する時には、バッテリーを充分に充電してください。
- 状態ランプが赤色から青色に変わるまで充電してください。
- 充電中は本製品を使用しないでください。



⚠ 注意

同梱のACアダプタまたはUSBアダプタ以外で充電しないでください。破損と劣化の原因となります。 禁止

7 ご使用方法

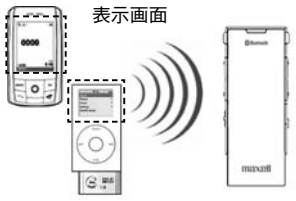
ヘッドセットの電源オン/オフ

- 電源をオンにするには、スイッチを➡の方向に動かします。
- 電源をオフにするには、スイッチを⬅の方向に動かします。

ヘッドセットとBluetoothデバイスの通信接続

- 本製品とお使いのBluetoothデバイスとの通信接続は、暗号認証を使って無線で行います。
- お使いのBluetoothデバイスが携帯電話のように表示画面を備えている場合は、下記の手順で通信接続してください。

当社のワイヤレス オーディオ トランスミッター（送信機）のように、表示画面のないBluetoothデバイスについては、そちらの取扱説明書の手順に従って通信接続してください。



無料修理規定

1. 万一製造上の理由により本製品が故障した場合は、この保証書を添えてお買い上げ店にお届けください。正常なご使用状態で購入後1年以内であれば、当社にて無料で交換いたします。尚、お届けいただく際の運賃などの諸費用はお客様にご負担願います。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
   1）ご依頼の際、保証書の添付がない場合。
   2）使用上の誤り（取扱説明書、取扱上の注意事項以外の誤操作など）により生じた故障。
   3）修理・改造・分解などによる故障。
   4）お取り扱い上の不注意（落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水、砂、薬品の入り込みなど）、手入れの不備（カビ発生、ちり・ほこり等）による故障。
   5）本体以外の付属品および消耗品。
   6）一般用途以外（例えば、業務用の著しい連続使用、船舶への搭載など）に起因する損傷。
   7）故障の原因が本製品以外（供給電源など他の機器）にあって、それを点検・修理した場合などの損傷。
   8）前記以外で当社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
3. 本製品の故障に起因する二次的な損害（期待した利益の喪失、精神的な損害など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
4. 本保証書は日本国内のみにおいてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

最初に次の登録プロセスをかならず行ってください。

1. **本ヘッドセットをスタンバイモードに設定します。**
   コールボタンを押したまま電源スイッチを入れます。
   状態ランプが青色と赤色に交互点滅しスタンバイモードになります。
   （スタンバイモードは約3分間有効です。）
2. **次に、通信接続するBluetoothデバイスを、Bluetooth機器を検索するモードに設定します。**
   （設定方法はBluetoothデバイスにより異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご参照ください。）
3. **検索リストが表示されたら“maxell HP-B10.IE”を選択します。**
4. **パスワードを要求された場合は、“0000”と入力します。**
5. **登録デバイスリストから“maxell HP-B10.IE”を選択します。**

- 以上の操作でいったん登録すると、次の通信接続からは再登録の必要はありません。
- 登録したデバイスが登録スタンバイモードの3分以内に見つからない場合は、自動的に接続スタンバイモードに切り替わります。この場合はいったん電源を切り、はじめからやり直してください。

ご注意！
接続相手機器の登録および削除の手順については、各Bluetoothデバイスの取扱説明書を参照してください。

8 Bluetooth対応携帯電話で通話する

ご注意！
この機能は、ハンズフリープロファイル(HFP)に対応しているBluetooth対応携帯電話で使用できます。
また、携帯電話によっては、通話ができても電話を切るときにBluetooth接続が切れたりすることがあります。このときは再度接続し直してください。

最後にかけた番号に電話をかける

- 「コールボタン(sms)」を押すと、最後にかけた電話番号に電話をかけることができます。
- 相手が出たら、そのままヘッドセットで会話をすることができます。
- もう一度「コールボタン(sms)」を押すと、電話が切れます。

携帯電話を操作して電話をかける

- まず、携帯電話を操作して電話をかけます。
- 携帯電話からの呼び出しトーンが聞こえたら、ヘッドセット本体の「コールボタン(sms)」を押します。
  （自動呼出し切り替え機能をサポートしている携帯電話の場合は、自動的にヘッドセットに切り替わります。）

電話を受ける

- 呼び出しベルが鳴ったら、「コールボタン(sms)」を押してください。

携帯電話を切る

- 「コールボタン(sms)」を押してください。

着信を拒否する

- 「コールボタン(sms)」を 2 秒以上押してください。

音量調節

- 通話中に「音量アップ(+)/ダウン(−)ボタン」を押します。

携帯通話の切り替え

- 通話中に、ヘッドセットから携帯電話に、あるいはその逆に切り替えるときは、「コールボタン(sms)」を 2 秒以上押します。

ご注意！
騒音の多い場所や野外では、通話しにくいことがあります。

キャッチホン機能について
（キャッチホン機能を付加している携帯電話の場合）

- 通話中に割り込み音が鳴り、「コールボタン(sms)」を押すと新しい着信相手と通話できます。
  もう一度「コールボタン(sms)」を押すと、元の相手の通話に戻ります。
  （この機能は、お使いの電話機により、正しく動作しないことがありますのでご了承ください。）

9 Bluetooth対応の携帯電話またはミュージックプレーヤーで音楽を聴く

ヘッドセットで携帯電話やミュージックプレーヤーに保存してある音楽を聴くには、「音楽再生」ボタンを押します。

機能	操作
再生 ▶	「音楽再生」ボタンを2秒間押す
停止 ■	「音楽再生」ボタンを2秒間押す
一時停止 ❙❙	再生中に「音楽再生」ボタンを短く押す
音量調節 ▲▼	「音量アップ(+)/ダウン(−)」ボタンを押す
前の曲/次の曲を再生する ⏮ ⏭	「早戻し/早送り」ボタンを押す
早送り/早戻し ◀◀ ▶▶	「早戻し/早送り」ボタンを2秒以上押し続ける

再接続機能

- 本製品は、最後に通信接続したデバイスの情報を保存しています。電波状況などにより通信が切断されても、通常は電源を入れ直すと3分以内で自動的に再接続が可能です。

■ 携帯電話の場合は、さらに下記の機能が使えます。

音楽の再生中に通話する

ご注意！
この機能は、オーディオ送信プロファイル(A2DP)、ヘッドセットプロファイル(HSP)、およびハンズフリープロファイル(HFP)に対応している携帯電話で使用できます。
また、携帯電話によっては、通話ができても電話を切るときにBluetooth接続が切れたりすることがあります。このときは再度接続し直してください。

音楽再生中に電話をかける

- 「音楽再生」ボタンを2秒間押して再生を停止します。
- 「コールボタン」を押すと、携帯電話で最後にかけた電話番号に電話をかけることができます。
- 相手が出たら、そのままヘッドセットで会話をすることができます。
- 通話を終了するには、もう一度「コールボタン」を押してください。

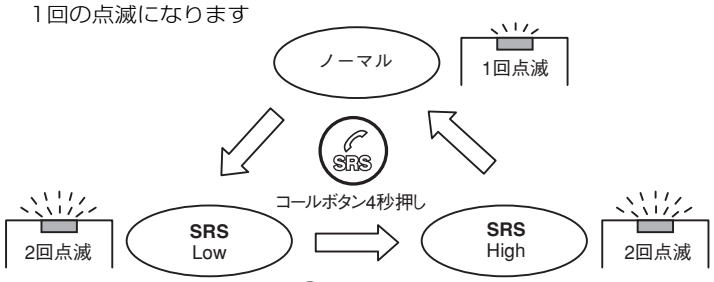
音楽再生中に電話を受ける

- 呼び出し音が鳴って、音楽が自動的に停止します。この際、状態ランプが1秒間隔で赤色に点滅します。
- 「コールボタン」を押すと、通話ができます。
- 通話を終了するには、もう一度「コールボタン」を押してください。
- 通話が終わると、音楽は自動的に再生を始めます。なおBluetoothデバイスによっては、音楽の再生を開始するには「音楽再生」ボタンを押す必要があります。

10 SRSサウンド効果を使用する

本製品はSRSサウンド効果を簡単を使うことができ、迫力あるサウンドが楽しめます。

- 音楽を再生中に「コールボタン」を4秒間押すと、青色の状態ランプが5秒間に2回ずつ点滅して、SRSエフェクト(SRS Low)がオンになります。
- さらに「コールボタン」を4秒間押すと、より強いSRS効果(SRS High)が得られます。
- 再度「コールボタン」を押すとSRS機能が停止し、状態ランプが1回の点滅になります



「コールボタン」を4秒間押続けます。

SRS(●)はSRS Labs, Inc.社の商標です。
SRS WOW HDは、SRS Labs, Inc.社のライセンス供与により組み込まれています。

11 困ったときは？

状態ランプが点灯しない	電源スイッチを入れても状態ランプが点灯しない場合は、バッテリーが消耗しています。充分に充電してからご使用ください。(→6ご使用になる前に)
Bluetoothデバイス登録ができない。	ヘッドセットを登録スタンバイモードにセットし(→7ご使用方法)、お使いのBluetoothデバイスから登録を行ってください。(お使いのBluetoothデバイスの取扱説明書をご参照ください。)
認証コードが機能しない。	Bluetoothデバイスを通信接続したら、正しい認証コード"0000"を入力してください。(→7ご使用方法)
接続が良くない。	電波が安定していません。場所を変えて使用してみてください。
音楽を聴いている間、頻繁に切断する。	Bluetoothデバイス間に障害物があって、電波を受信する状態が悪いか、距離が長すぎる可能性があります。2つのデバイス間の距離を縮めてみてください。
バッテリーの消耗が早くなった。	バッテリーの動作時間は、繰り返し使用するにつれて徐々に短くなります。動作時間が著しく短くなった場合は、修理(本体交換：有償)となりますので、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
ヘッドセットが熱くなる。	長時間の通話や音楽の再生には多くの電流が必要となり、発熱することがありますが動作には問題ありません。

12 表示ランプの状態表示および警告音

ヘッドセットの状態	表示ランプ	アラーム音(イヤホン)
電源オン	青色ランプが4回点滅	2音階高くなるトーン
充電中	赤色ランプが点灯	
充電完了	青色ランプが点灯	
接続スタンバイモード	赤色と青色のランプが交互点滅(最大3分間)	4音階高くなるトーン
接続中、接続完了	青色ランプが5秒間隔で点滅	
接続不良、切断	青色ランプが3秒間隔で点滅	
着信時	赤色ランプが1秒間隔で点滅	着信音 呼び出し音
話し中	接続中モードと同じ	
ステレオ音楽を聴いている時	接続中モードと同じ	
バッテリー残量が30%以下	赤色ランプが5秒間隔で点滅	
バッテリー残量が10%以下	赤色ランプが5秒間隔で点滅	4音トーン(30秒間隔)
バッテリー消耗時	赤色ランプが4回点滅	4音トーン警告
SRSエフェクトオン	青色ランプが5秒間に2回点滅(バッテリー残量不足のときは、赤色ランプが点滅)	1音トーンのあと2音トーン

13 仕様

製品名	ワイヤレス オーディオ ヘッドセット　HP-B10.IE
Bluetooth QD ID	B012701
Bluetooth仕様	Ver. 2.0
周波数範囲	2.402～2.480 GHz
通信距離	最大10m
送信出力	Bluetooth標準規格Power class 2
対応Bluetoothプロファイル	音声通信プロファイル(A2DP) ヘッドセットプロファイル(HSP) ハンズフリープロファイル(HFP) リモート制御プロファイル(AVRCP)
音響効果	SRS WOW HD
動作温度	0～40
動作湿度	20～80%(結露なきこと)
待ち受け時間	最大100時間
通話時間	最大8時間
音楽再生時間	最大6時間(SRSオフ時)、最大5時間(SRSオン時)
バッテリー充電時間	約2時間
サイズ	コントローラ部 29×73×7.4mm
質量	30g(イヤホンを含む)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

14 保証とアフターサービス

■ 保証書

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 お客様ご相談センター
〒102-8521　東京都千代田区飯田橋2−18−2
TEL (03)5213-3525 FAX (03)3515-8261
受付：月曜日～金曜日まで(ただし祝祭日および当社休業日を除く)
9：30～12：00／13：00～17：00
(尚、誠に勝手ではございますが、2009年1月26日(月)より受付終了時間を17:00に変更させていただきました。)
ホームページ　http://www.maxell.co.jp/

M04M0709A41